

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

筑波大学（証券コード：－）

【維持】

発行体格付：AA+ [安定的]

債券格付：AA+

【格付理由】

1973年に筑波研究学園都市（茨城県つくば市）に開学した研究型の総合大学。前身は学制改革により戦後に誕生した東京教育大学であり、源流は1872年開学の東京師範学校にまで遡る。政府・民間の研究所が集積するつくば市に所在し、「学際性」と「国際性」を強みに優れた実績をあげている。文部科学省所管の国立大学法人で教育・研究活動を先導する指定国立大学の指定を受けている。教育政策上の極めて高い重要性と筑波大学自体の事業基盤の強さを格付に反映している。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、社会貢献に寄与する公共財として非常に重要な役割を果たす。とりわけ国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性が極めて高い。国立大学の法人化以降、20年が経過した。この間に運営費交付金などの財政面のサポートは徐々に弱まったが、政府は国立大学に自律的な運営の確保を求め、各種施策や法律改正などを通じて後押ししてきた。政府との緊密な関係に変化は予想されず、国立大学法人は政府系機関の一角として強固な信用力を備える。

日本初の海外分校である筑波大学マレーシア校が2024年9月に開校した。海外で日本の大学の学位取得が可能な教育を実施し、現地の教育機関や企業との連携で教育の国際化が進捗している。外部機関が発表する高被引用論文ランキングでは国内大学8位を占め、教育・研究面の評価は極めて高い。企業が費用を負担しながら大学と研究を進める「開発研究センター」は12カ所にまで増え、外部資金の拡充に貢献している。共同研究では「知的貢献費」を導入して、内容に応じた対価を計上可能となった。研究関連の自己収入の増加に寄与しよう。さらなる研究体制・研究の質の向上を目指して「高等研究院（仮称）」を2025年度に設置する予定だ。若手・中堅研究者の能力強化につながるか、確認していく。

附属病院は茨城県内で唯一「特定機能病院」に認定され、高度医療の提供で重要な役割を担う。県内初の「高度救命救急センター」の指定も受け、高度急性期の医療サービスも提供している。2023年度は光熱水料費や人件費の上昇、診療経費の増加などが痛手となり業務損益は約15億円の赤字だった。大規模改修を進めているB棟（病棟）工事は2024年度に終了するものの、同様に老朽化が進むA棟（外来棟）やC棟（中央診療棟）の改修も控える。収支状況を踏まえ慎重に対応するとみられ、投資の時期や計画の詳細などを確認していく。

2024年4月に財務部門の一部を独立させ、学長直轄の事業・ファイナンス局を文京区の東京キャンパス内に設置した。同時に大手金融機関出身で資産運用経験が豊富な外部人材を招へいし、CFOに位置づけた。世界的な研究大学に適した財務基盤の確立を目的に、「財源の多様化」と「基金の造成・運用による自己収入の拡大」の一体的な推進を狙う。運用の高度化に向けて従来の資金運用委員会を改組し、委員構成を学外者が過半を占める構成に変更しガバナンス・コンプライアンスの強化も実施した。優れた研究力を武器に、大学ファンドの支援対象校である国際卓越研究大学の第2期公募に申請する方針だ。認定を取得して経営基盤強化の加速につながられるか、今後の進捗を見守る。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

【格付対象】

発行者：筑波大学

【維持】

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	AA+	安定的		
名称	発行額	発行日	償還日	格付
第1回筑波大学債券	200億円	2022年10月19日	2062年3月17日	AA+

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

格付関係者	筑波大学
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2025年1月28日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2022/12/26]、事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2024/06/24]、学校法人 [2024/05/22]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について代表して責任を有する者	丸山 博哉
信用格付業者登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/does/policy/site.html> をご覧ください。